

アジアのゲートウェイ・九州

- ◆ 九州～ソウル・上海・東京は、ほぼ同じ距離に位置しており、九州は、地理的に日本にとって「アジアの玄関口（ゲートウェイ）」にあります。古来より、長崎の平戸・出島のように海外との交流拠点としての役割を担ってきています。
- ◆ 福岡空港の乗降客数（国内線＋国際線）は、1,482万人（*）と、全国の空港中3位、福岡国際空港から福岡市都心部までのアクセス時間はわずか10分と、世界トップクラスの交通の利便性を誇ります。

* 出所:国土交通省「令和4年(暦年)空港別順位表」

アジア各国へのアクセスの利便性

	福岡	東京 (成田)
空港～都心部	10分	50分
釜山(韓国)	50分	2時間30分
ソウル(韓国)	1時間20分	2時間30分
上海(中国)	2時間00分	3時間10分
台北(台湾)	2時間35分	4時間05分
香港	3時間55分	5時間15分
ホーチミン (ベトナム)	5時間40分	6時間35分
バンコク(タイ)	5時間45分	7時間00分
シンガポール	6時間35分	7時間30分

出所:JTBパブリッシング「JTB時刻表」(2023年11月)

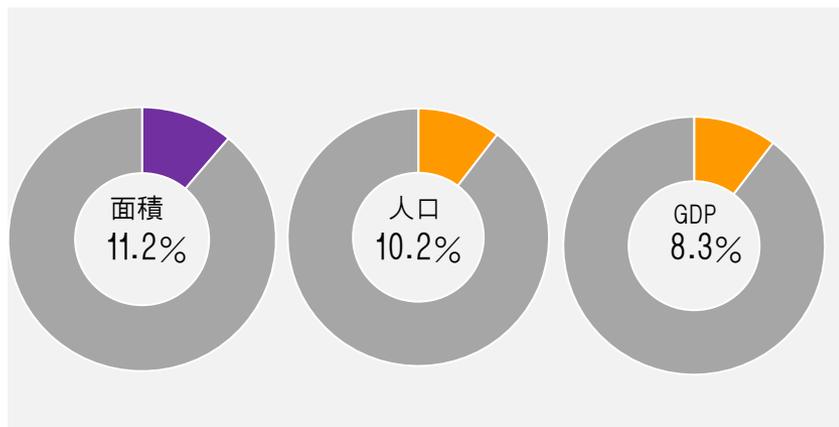
福岡と国内・アジア主要都市との距離



一国並みの経済規模

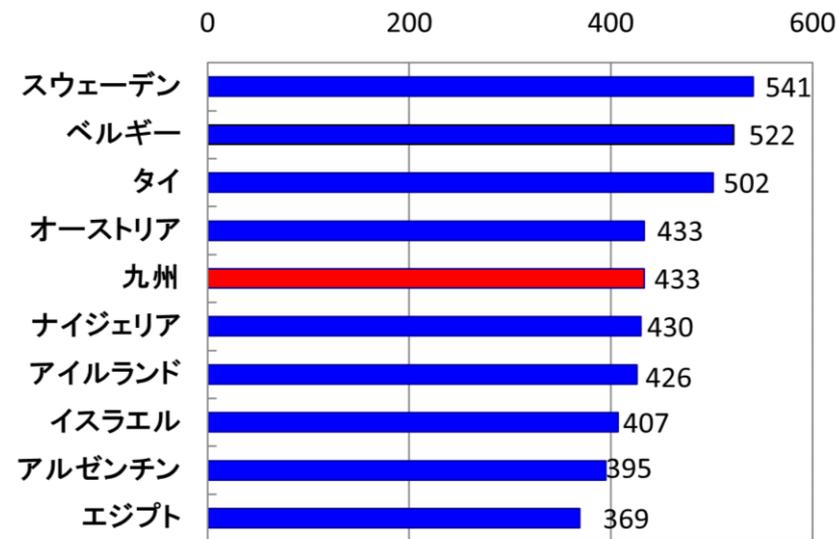
- ◆ 九州の人口は1,274万人で(全国シェア10.2%)、面積やGRPも全国の約10%を占めており、「1割経済」と呼ばれています。
- ◆ 九州の域内生産額は、約46兆円、世界27位のオーストリアと同等の経済規模です。広い土地、清廉な水、豊富な労働力を背景に、半導体関連産業、自動車産業、農林水産業が主要産業です。

全国に占める九州の面積・人口・GDP



出所：面積 国土交通省「令和4年全国都道府県市区町村別面積調」
 ：人口 総務省「住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数」
 令和5年1月1日現在
 ：GDP 内閣府「令和2年度県民経済計算」より九州経済産業局作成

域内総生産の国際比較 (単位:10億米ドル)



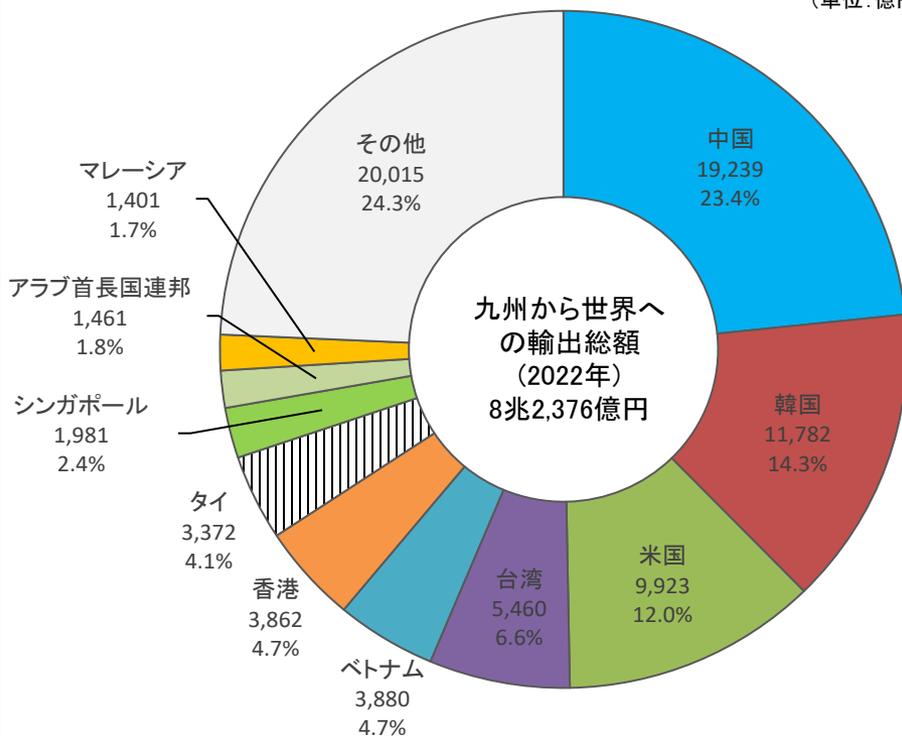
出所:総務省「世界の統計2021」、内閣府「令和2年度県民経済計算」より九州経済産業局作成

主な貿易相手国・地域

- ◆ 九州の最大の輸出相手国は中国で23.4%、輸入相手国ではオーストラリアが16.7%を占めています。
- ◆ 輸出では中国に次いで、韓国、米国、台湾の順であり、輸送用機器や原材料別製品、電気機械などの九州からの輸入国が上位となっています。輸入ではオーストラリア、中国、アラブ首長国連邦の順であり、鉱物性燃料や原料品、電気機器などの九州への輸出国が上位となっています。

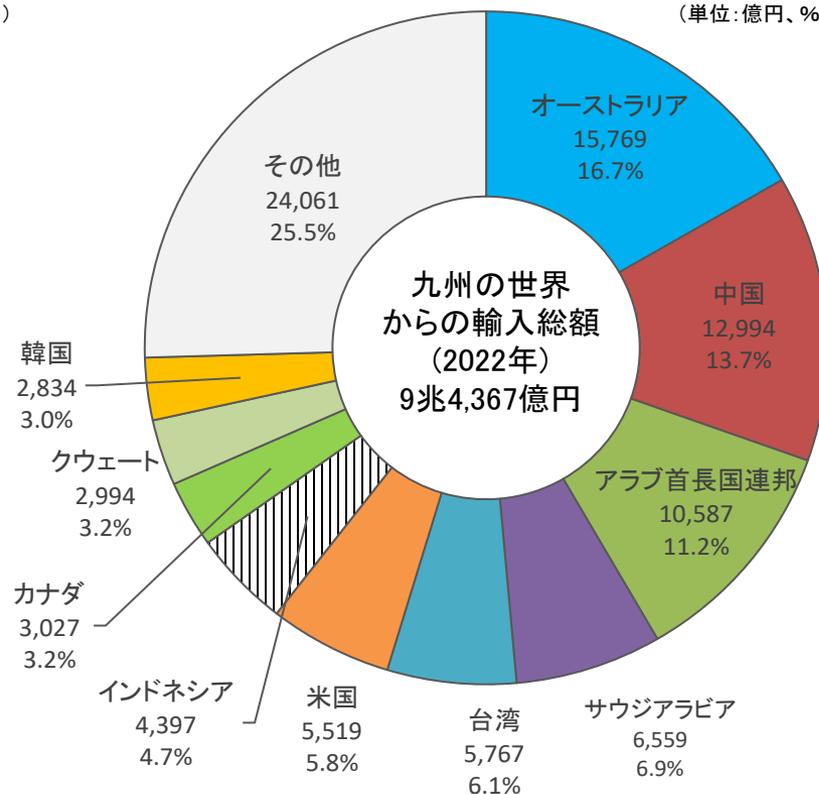
九州の輸出相手国・地域

(単位:億円、%)



九州の輸入相手国・地域

(単位:億円、%)

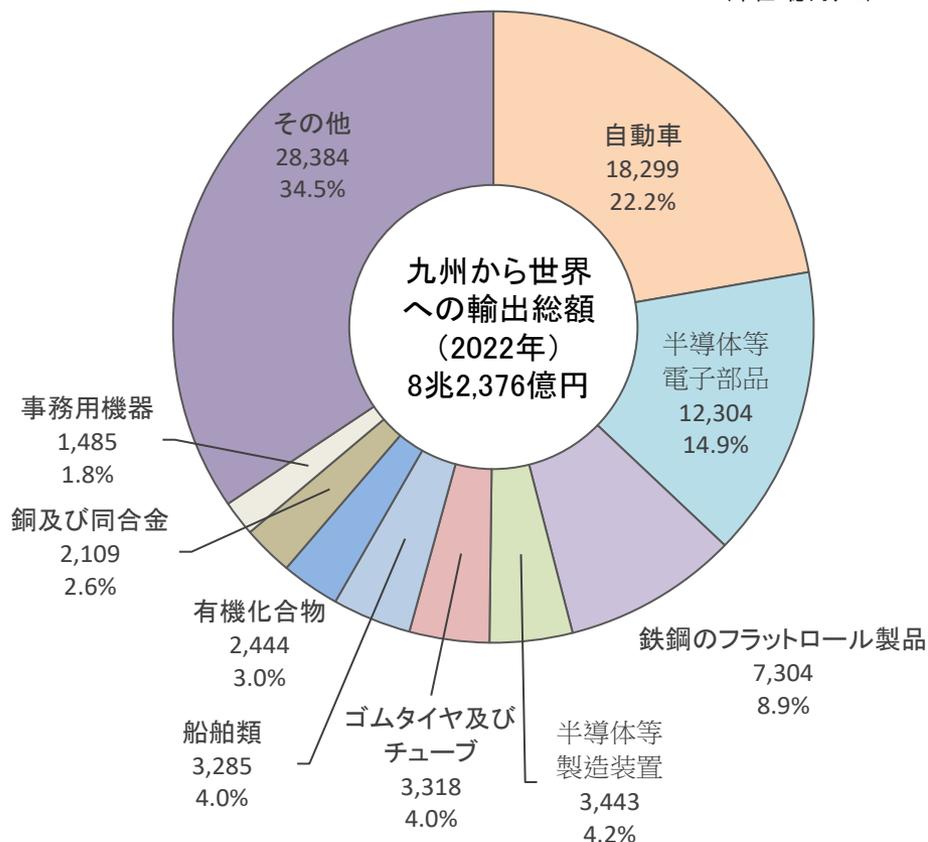


主な貿易品目

- ◆ 輸出品目では、金額の多い順に、自動車、半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品、半導体製造装置、ゴムタイヤ及びチューブとなっており、この5品目で全体の半分以上を超えています。
- ◆ 輸入品目では、金額の多い順に、原油及び粗油、石炭、非鉄金属鉱、半導体等電子部品、鉄鉱石、石油製品となっており、上位は鉱物性燃料が多くなっています。

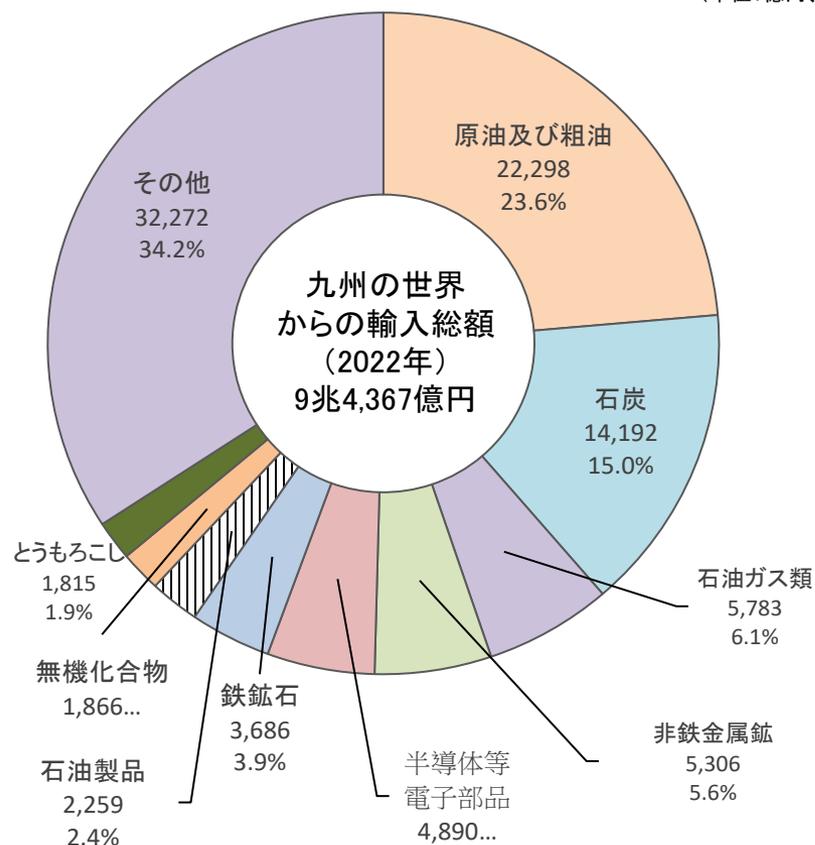
九州から世界への輸出品目

(単位: 億円、%)



九州の世界からの輸入品目

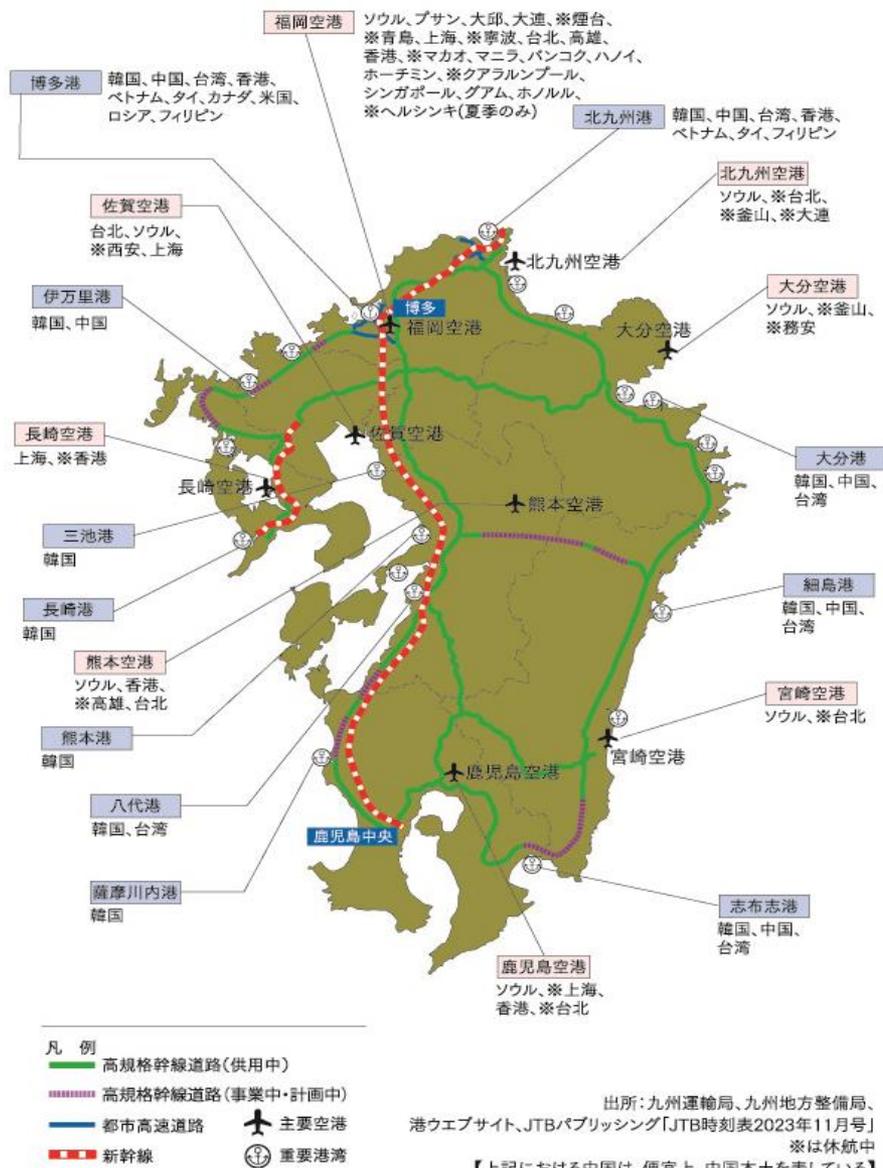
(単位: 億円、%)



充実した交通インフラ

九州の高速道路／新幹線／国際コンテナ航路(2023年11月現在)

- ◆九州各県には、高速道路、新幹線、鉄道、空港、港湾等の各種交通インフラが整備されています。
- ◆九州新幹線により、博多駅から鹿児島中央駅まで、九州の南北を約1時間20分で縦断できます。
- ◆2015年4月に東九州自動車道が全線開通し、九州の高速道路がループ状につながりました。自動車による九州内のスムーズな移動が可能となり、各地をつなぐ交通ネットワークの役割を果たしています。
- ◆空港や港湾からは、アジアを中心とした海外へも交通体系も整っています。特に、アジアの主要都市とのアクセスの良さが九州の特徴です。



外国人入国者数の動向

- ◆ 九州の外国人入国者数は、2018年には500万人を超えましたが、2022年は約40万人と減少のまです。
- ◆ 国籍別では、韓国(26万人、構成比64.7%)、台湾(2.6万人、構成比6.5%)、タイ(2.5万人、構成比6.2%)の順となっています。

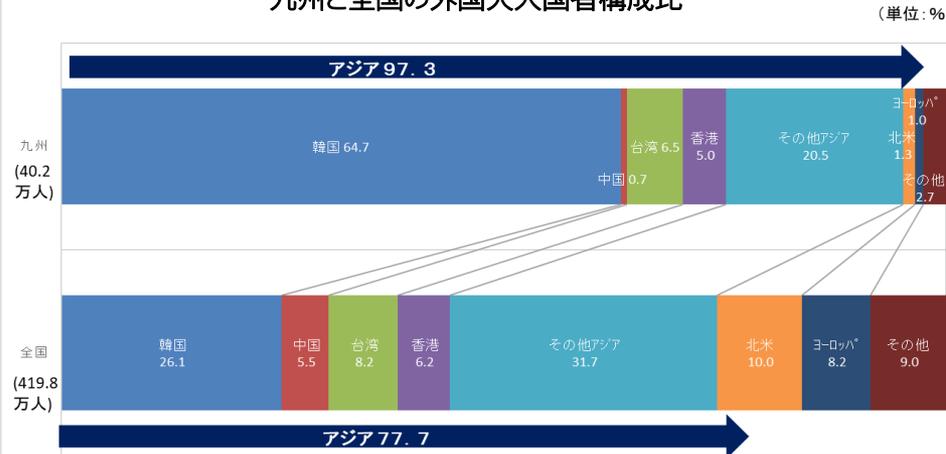
九州の外国人入国者数の推移



外国人入国者数(一般入国+船舶観光上陸許可)

	九州					全国					
	2022年外国人入国者数	構成比 (%)	伸び率 (%)	全国比 (%)	2021年外国人入国者数	構成比 (%)	2022年外国人入国者数	構成比 (%)	伸び率 (%)	2021年外国人入国者数	構成比 (%)
総数	402,198	100.0	6472.9	9.6	6,119	100.0	4,198,045	100.0	1088.8	353,119	100.0
アジア	391,256	97.3	6952.2	12.0	5,548	90.7	3,261,712	77.7	1350.0	224,940	63.7
韓国	260,047	64.7	17201.9	23.7	1,503	24.6	1,095,702	26.1	2929.2	36,171	10.2
中国	2,696	0.7	866.3	1.2	279	4.6	232,611	5.5	259.2	64,761	18.3
台湾	26,080	6.5	7144.4	7.6	360	5.9	345,038	8.2	3909.3	8,606	2.4
香港	20,098	5.0	1004800.0	7.8	2	0.0	258,269	6.2	17397.9	1,476	0.4
ベトナム	22,201	5.5	1394.0	7.4	1,486	24.3	301,394	7.2	986.2	27,747	7.9
タイ	25,107	6.2	22118.6	11.8	113	1.8	212,978	5.1	3656.2	5,670	1.6
シンガポール	4,825	1.2	20004.2	3.6	24	0.4	133,440	3.2	11954.2	1,107	0.3
マレーシア	2,050	0.5	10150.0	2.7	20	0.3	76,409	1.8	3502.5	2,121	0.6
フィリピン	12,997	3.2	1052.2	6.9	1,128	18.4	187,240	4.5	823.5	20,275	5.7
インドネシア	5,666	1.4	3555.5	4.6	155	2.5	124,255	3.0	1799.1	6,543	1.9
ミャンマー	2,133	0.5	1423.6	9.0	140	2.3	23,751	0.6	1162.0	1,882	0.5
インド	368	0.1	12166.7	0.6	3	0.0	62,884	1.5	468.6	11,060	3.1
その他のアジア	6,988	1.7	1986.0	3.4	335	5.5	207,741	4.9	453.7	37,521	10.6
ヨーロッパ	4,060	1.0	1193.0	1.2	314	5.1	342,421	8.2	455.8	61,609	17.4
英国	940	0.2	2932.3	1.5	31	0.5	63,355	1.5	642.1	8,537	2.4
フランス	478	0.1	2887.5	0.8	16	0.3	57,466	1.4	578.6	8,468	2.4
ドイツ	431	0.1	4210.0	0.9	10	0.2	48,312	1.2	706.1	5,993	1.7
イタリア	131	0.0	3175.0	0.5	4	0.1	25,513	0.6	514.5	4,152	1.2
オランダ	172	0.0	2766.7	1.4	6	0.1	12,526	0.3	528.5	1,993	0.6
その他のヨーロッパ	1,908	0.5	672.5	1.4	247	4.0	135,249	3.2	316.6	32,466	9.2
アフリカ	94	0.0	1075.0	0.5	8	0.1	18,442	0.4	100.0	9,222	2.6
北米	5,287	1.3	5524.5	1.3	94	1.5	419,422	10.0	1103.9	34,838	9.9
米国	3,776	0.9	4504.9	1.1	82	1.3	345,974	8.2	1167.9	27,288	7.7
その他北米	1,511	0.4	12491.7	2.1	12	0.2	73,448	1.7	872.8	7,550	2.1
南米	135	0.0	2600.0	0.3	5	0.1	48,838	1.2	191.2	16,772	4.7
オセアニア	1,360	0.3	812.8	1.3	149	2.4	107,063	2.6	1778.3	5,700	1.6
オーストラリア	1,114	0.3	1587.9	1.2	66	1.1	92,675	2.2	2333.1	3,809	1.1
その他オセアニア	246	0.1	196.4	1.7	83	1.4	14,388	0.3	660.9	1,891	0.5
無国籍	6	0.0	500.0	4.1	1	0.0	147	0.0	286.8	38	0.0

九州と全国の外国人入国者構成比

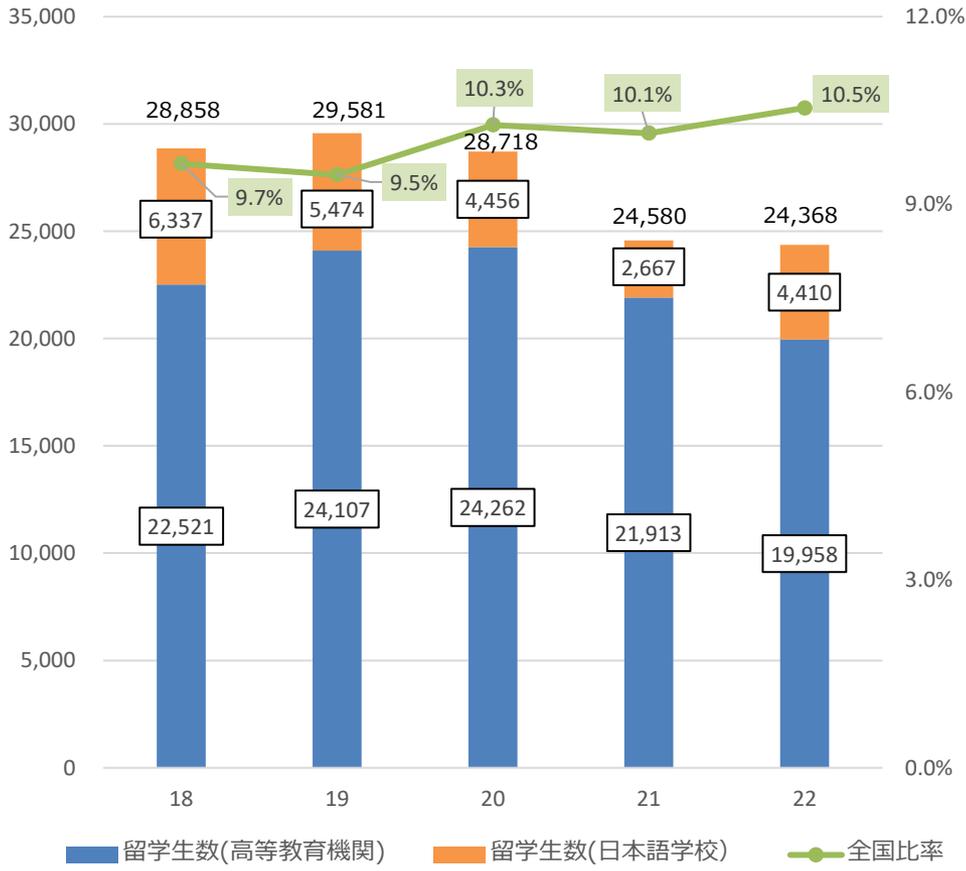


留学生数の推移

- ◆2022年の全国の留学生※数は231,146人、九州の留学生数は24,368人(全国比10.5%)。
- ◆九州では、アジアからの留学生が94.5%(全国では93.0%)を占めています。
- ◆出身国(地域)別ではネパール、中国、ベトナムの順に多くの留学生が在籍しています。

※「留学生」とは、我が国の大学、短期大学、高等専門学校等の高等教育機関及び日本語教育機関において教育を受ける外国人学生

九州の留学生数の推移



全国比率 = 九州在留留学生数 / 全国在留留学生数 × 100 (%)

九州における出身国(地域)別留学生数

出身国(地域)	留学生数(人)	構成比(%)	【参考】全国での構成比(%)
ネパール	7,144	29.3	10.5
中国	6,158	25.3	44.9
ベトナム	4,896	20.1	16.2
韓国	1,327	5.4	5.9
インドネシア	699	2.9	2.5
ミャンマー	484	2.0	1.6
タイ	413	1.7	1.3
スリランカ	381	1.6	1.7
台湾	313	1.3	2.2
バングラデシュ	281	1.2	1.4
インド	243	1.0	0.7
マレーシア	188	0.8	1.0
モンゴル	182	0.7	1.3
フィリピン	157	0.6	0.8
その他アジア	152	0.6	1.0
アジア計	23,018	94.5	93.0
中東	116	0.5	0.5
アフリカ	340	1.4	1.0
オセアニア	50	0.2	0.2
北米	123	0.5	0.9
中南米	130	0.5	0.8
欧州	591	2.4	3.7
総計	24,368	100.0	100.0

出所: (独) 日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査結果」(各年5月1日現在)より、九州経済産業局作成

出所: (独) 日本学生支援機構提供データをもとに九州経済産業局作成